令和7年度障がい者虐待防止等研修

県・市町村障がい者虐待防止関係職員等のための研修会

～障がい者虐待の対応機関の責務を理解し初動期を中心に対応の基本を身に付ける～

今回の研修では、障がい者虐待の対応を担う機関としての果たすべき役割を再確認し、障害者虐待の通報・相談への対応、虐待の判断、その後の関係機関との連携や指導、支援等について学び、演習を通して実践的な対応力の向上を図ることが目的です。

◆[研修対象者]
・障がい者権利擁護センター・障がい者虐待防止センターの県、市町村職員
・相談支援事業所、とっとり東部権利擁護支援センター、成年後見ネットワーク倉吉、権利擁護ネットワークほうきの職員　等

県・市町村職員・相談支援事業所職員といった相談窓口職員向けの研修です。

◆[開催日時]　令和7年 8月7日（木）9:30～16:30
◆[定　員]　50名
◆[会　場]　地域交流センター　アゼリアホール
（倉吉市山根43　在宅医療福祉センター1階）
＊駐車場はJR山陰線北側の駐車場をご利用ください。（裏面参照）

◆[研修内容]
午前の部　9:00～9:20　[受付]
9:20～9:30　[開会]
9:30～12:30　[演習①]
『養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習』
12:30～13:30　休憩

午後の部　13:30～16:30　[演習②]
『施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習』

◆[講　師]　一般社団法人とっとり東部権利擁護センター　林　裕大　氏

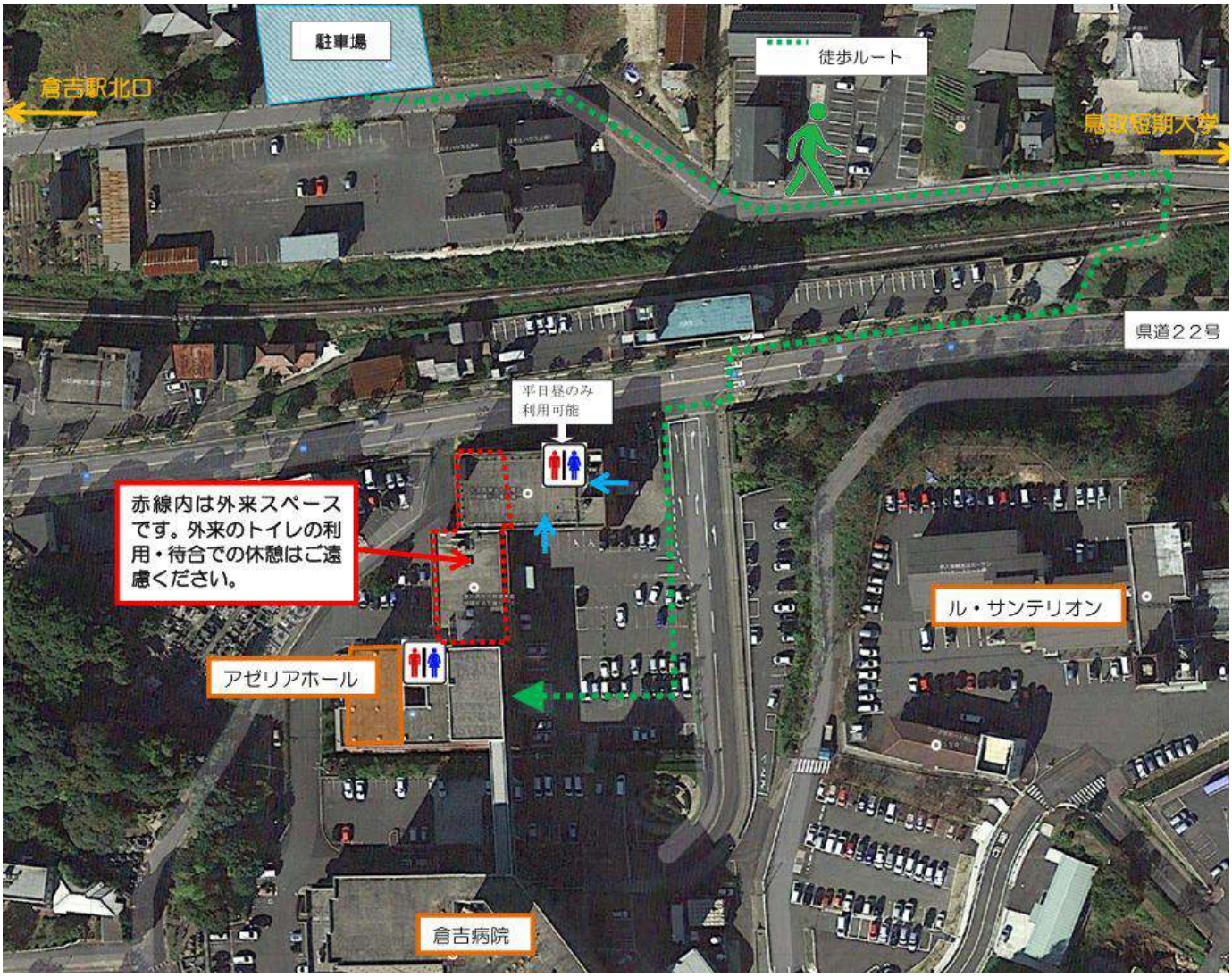
◆[申込方法]　鳥取県社会福祉士会ホームページ「研修受講申し込みフォーム」より
令和7年　7月 7日（月）までにお申し込みください。

※研修参加には、事前に厚生労働省作成の「自治体コース講義動画」を視聴のうえ、アンケートの回答が必要です。動画視聴用URLとアンケートは、申込順に7月1日頃、7月8日頃に順次メール送信します。アンケートの回答をもって、研修（演習）参加が認められます。

【お問い合わせ先】
鳥取県社会福祉士会事務局　〒689-0201　鳥取市伏野1729-5（県立福祉人材研修センター内）
TEL:0857-30-6308　／　FAX:0857-30-6309

【アゼリアホール駐車場のご利用について】

・アゼリアホール周辺及び病院・施設敷地内駐車場へは駐車いただけません。（平日の場合）
・お車でお越しになる場合は、JR山陰線北側の駐車場（水色で囲んだ駐車場）をご利用ください。



【研修の流れ】　＜共通基礎研修＞　令和７年７月９日（水）

【障害者虐待防止法の基本的内容、鳥取県の現状等、基礎知識を学びます】

＜分野別研修＞

【専門分野ごとの役割・対応など具体的な内容を学びます】

※共通基礎研修で基本をしっかり学んでいただいた後、分野別研修へご参加いただきます。

＜権利擁護センター・虐待防止センター等職員（相談窓口）向け研修＞
令和７年８月７日(木)
・障害者虐待の防止と対応
・事実確認調査と面接技法の講義動画を視聴後に演習
・通報受理からの養護者支援
・通報受理からの事業所指導

＜管理者・従業者向け研修＞
令和７年１０月１４日（火）
１０月２８日（火）
・法人・事業所理念と管理者の役割
・虐待防止のための日常の取組み
・身体拘束適正化委員会の運営
・虐待が疑われる事案への対応
・虐待防止委員会の活性化　等

＜障害者虐待防止・権利擁護公開講座＞　県民向け研修
令和７年１１月２８日（金）　会場：県立倉吉体育文化会館